用地調査等共通仕様書の一部改正（新旧対照表）

改正前	改正後
<p data-bbox="388 695 1234 768">用地調査等業務共通仕様書</p> <p data-bbox="655 1360 958 1413">令和<u>6</u>年7月</p> <p data-bbox="611 1593 1012 1646">静岡県交通基盤部</p>	<p data-bbox="1733 695 2579 768">用地調査等業務共通仕様書</p> <p data-bbox="2000 1360 2303 1413">令和<u>7</u>年7月</p> <p data-bbox="1955 1593 2356 1646">静岡県交通基盤部</p>

用地調査等業務共通仕様書

目 次

第1章 (略)

第2章

第1節 用地調査等業務の実施手続

第1条～33条 (略)

第34条 暴力団員等による不当介入を受けた場合の措置 17

第35条 (略)

第2節 数量等の処理 (略)

第3章～第16章 (略)

成果物一覧表
様式第1号～第23号

別記1～別記5 (略)

用地調査等業務共通仕様書

目 次

第1章 (略)

第2章

第1節 用地調査等業務の実施手続

第1条～33条 (略)

第34条 暴力団員等による不当介入を受けた場合の措置 18

第35条 (略)

第2節 数量等の処理 (略)

第3章～第16章 (略)

成果物一覧表
様式第1号～第25号

別記1～別記5 (略)

第2章 用地調査等業務の基本的処理方法

第1節 用地調査等業務の実施手続

(成果物の使用等)

第24条の2 受注者は、約款第6条第5項の定めに従い、発注者の承諾を得て単独で又は他の者と共同で、成果物を発表することができる。

2～3 (略)

4 受注者は、成果物の使用及び複製を申し出る場合には、別紙申請書を発注者に提出して承諾を得なければならない。

(守秘義務)

第29条 (略)

一～二 (略)

三 受注者は、当該業務に関して発注者から貸与された情報、その他知り得た情報を当該業務の終了後においても第三者に漏らしてならない。

四～六 (略)

(個人情報の取扱い)

第30条 受注者は、個人情報の保護の重要性を認識し、用地調査等業務実施についての個人情報の取扱いに当たっては、個人の権利利益を侵害することのないよう、個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号)、行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第58号)、行政手続における特定の個人を識別する番号の利用等に関する法律(平成25年法律第27号)等関係法令に基づき、個人情報の漏えい、滅失、改ざん又は毀損の防止その他の個人情報の安全管理のために必要かつ適切な措置を講じなければならない。

2～11 (略)

12 受注者は、従事者に対し、在職中及び退職後においてもこの契約による事務に関して知り得た個人情報の内容をみだりに第三者に知らせ、又は不当な目的に使用してはならないことなど、個人情報の保護に関して必要な事項を周知しなければならない。

(低入札業務において講ずる措置)

第32条 地方自治法施行令第167条の10第1項に基づく、「静岡県建設関連業務委託に係る低入札価格調査制度要領(以下、本条において「要領」という。)」の規定による調査対象者が落札した場合は、受注者は次に掲げる措置を講じなければならない。

一～二 (略)

三 第三者照査等の結果は、報告書として取りまとめ、別紙第三者照査等結果報告書により落札者、第三者が署名押印の上、業務完了までに発注者に提出する。

四 (略)

2 (略)

第2章 用地調査等業務の基本的処理方法

第1節 用地調査等業務の実施手続

(成果物の使用等)

第24条の2 受注者は、約款第6条第5項の定めに従い、発注者の承諾を得て単独で又は他の者と共同で、成果物を発表することができる。

2～3 (略)

4 受注者は、成果物の使用及び複製を申し出る場合には、成果物の使用及び複製申出書(様式第24号)を発注者に提出して承諾を得なければならない。

(守秘義務)

第29条 (略)

一～二 (略)

三 受注者は、当該業務に関して発注者から貸与された情報、その他知り得た情報を当該業務の終了後においても第三者に漏らしてはならない。

四～六 (略)

(個人情報の取扱い)

第30条 受注者は、個人情報の保護の重要性を認識し、用地調査等業務実施についての個人情報の取扱いに当たっては、個人の権利利益を侵害することのないよう、個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号)、行政手続における特定の個人を識別する番号の利用等に関する法律(平成25年法律第27号)等関係法令に基づき、個人情報の漏えい、滅失、改ざん又は毀損の防止その他の個人情報の安全管理のために必要かつ適切な措置を講じなければならない。

2～11 (略)

12 受注者は、この契約における事務に係る個人情報等を閲覧するための権限を付与する従事者を指定し、第15条で示す作業計画書に記載するものとする。

13 受注者は、個人情報を取り扱う作業場所を指定し、第15条で示す作業計画書に記載するものとする。また、県と指定した作業場所以外の場所へ情報を持ち出す際は発注者の承諾を受けなければならない。

14 受注者は、従事者に対し、在職中及び退職後においてもこの契約による事務に関して知り得た個人情報の内容をみだりに第三者に知らせ、又は不当な目的に使用してはならないことなど、個人情報の保護に関して必要な事項を周知しなければならない。

(低入札業務において講ずる措置)

第32条 地方自治法施行令第167条の10第1項に基づく、「静岡県建設関連業務委託に係る低入札価格調査制度要領(以下、本条において「要領」という。)」の規定による調査対象者が落札した場合は、受注者は次に掲げる措置を講じなければならない。

一～二 (略)

三 第三者照査等の結果は、報告書として取りまとめ、第三者照査等結果報告書(様式第25号)により落札者、第三者が署名押印の上、業務完了までに発注者に提出する。

四 (略)

2 (略)

(新設)

様式第 24 号 (第 24 条の 2 関係)

成果物の使用及び複製申出書

年 月 日

発注者 様

下記の委託業務の成果物について、静岡県業務委託契約約款第 6 条第 5 項に基づき使用及び複製したいので申出します。

記

1 委託業務の名称

2 使用及び複製の目的

3 使用及び複製の内容

4 成果物の使用及び複製について

(1) 成果物の取扱いについては、発注者の承諾条件を遵守します。

(2) 情報流出事故により生じた第三者への損害の賠償については、受注者がその責めを負います。

住所

受注者

商号又は名称

代表者氏名

(新設)

様式第 25 号 (第 32 条関係)

第三者照査等結果報告書

年 月 日

発注者 様

下記の委託業務について、静岡県建設関連業務委託に係る低入札価格調査制度要領第 14 条第 2 項に基づく第三者による照査等を実施したので報告します。

記

1 委託業務の名称

2 履行期間 着手 年 月 日
完了 年 月 日

受注者

住所

氏名

第三者

住所

氏名

照会等の担当者

氏名

備考

改正箇所は、下線が引かれた部分である。

附則

この要領は、令和7年8月12日から施行する。